

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

① 対象者	2022年1月から2023年11月の間に、当院で肺癌のため胸水などの検体を用いて Amoy 遺伝子検査を受けた患者さん			
② 研究課題名	セルペレット検体による遺伝子パネル検査での腫瘍含有量・割合が解析に与える影響に関する検討			
③ 実施予定期間	倫理審査委員会承認日 ~ 2027 年 3 月			
④ 実施機関	静岡がんセンター			
⑤ 研究代表者	氏名	田代千穂	所属	病理検査科
⑥ 当院の研究代表者	氏名	田代千穂	所属	病理検査室
⑦ 使用する検体・データ	細胞診断標本、電子カルテの診療データ			
⑧ 他機関への提供	有（国名、機関名、試料・データ名） 無			
⑨ 提供先の責任者	氏名		所属	
⑩ 目的	肺癌 Amoy 遺伝子検査では、検査に使用された検体に含まれる腫瘍細胞の割合が結果の成否に影響するため、検査前にチェックすることが重要です。この研究では、Amoy 遺伝子検査に使用される検体の一部から細胞診断標本を作り、顕微鏡で観察することで腫瘍含有割合を推定します。その推定値と Amoy 遺伝子検査の結果との関係を調べることを目的としています。			
⑪ 方法	胸水や組織検体採取に使われた後の穿刺針の洗浄液など、液体状の検体を遠心分離して細胞沈渣を採取します。この細胞を Amoy 遺伝子検査に使う際に、検体の一部を分けて細胞診断標本を作製します。この標本を顕微鏡で観察し、腫瘍細胞がどのくらい含まれているのかを評価します。これらの結果と Amoy 遺伝子検査の成功率との関係を調べます。			
⑫ 倫理審査	倫理審査委員会承認日	2024 年 1 月 31 日		
⑬ 公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑭ プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報を使用しません。			
⑮ 知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターの規程に従って取り扱います。			
⑯ 利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑰ 資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑱ お問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線 3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長